



園だより

2020.06. 30 No.3

子ども達の元気な声が毎日聞かれ、変わらない日常に戻りつつあります。分散期間で登園時の身支度の仕方を覚えてくれた子ども達です。一人ひとり間隔を空けて、これからもコロナ対策はしっかりと続けていきたいと思います。

通常保育に戻り、いかに人との間隔を空けるかは年齢が下がるほど難しく感じますが、無理なく徐々に身につくようにしていきたいと思っています。

園では、それぞれの学年で季節の活動などが行われていますが、2階のベランダには、野菜を育てる場を作り、少しずつベランダでも活動できる空間づくりを始めています。

園庭が動的な空間なら、2階のベランダは、静的な空間、落ち着いた雰囲気ですごすことのできる空間になるように、暑い夏も感染防止とともに、様々な場所で間隔をとりながら遊ぶことのできるようにしていきます。

園内に緑を少しだけ増やす事で雰囲気が変わったり、室内に緑がある事も良いことだと思います。

子ども達から植物を指差して「あれ、可愛い。」という声が聞かれました。野菜や植物を育て、育てる楽しさや学びもある事に気づけるよう環境を少し変えてみました。命あるものは、動物や魚だけではなく、植物も育てる事で大きく成長することも、身近に感じると学びになると思います。

まだまだ、コロナウイルス感染状況が止まらない毎日です。また、状況により変更もあるかもしれませんが、日頃より保護者の皆様の御理解ご協力がある事が私達の支えとなっていて、有難いことに6月スムーズに通常保育に移行する事ができました。

対策とともに今後どのように変わろうと、今まで通り考え状況を見極め進めていきます。いつもご理解ご協力くださり、有難うございます。自粛期間に私達が準備したり身につけたものを、子ども達に行う事ができるよう職員一同一丸となり行って参ります。

段々と暑くなる季節に備えできるものを考えながら、これからも楽しい毎日を送っていききたいと思います。

6月の幼稚園再開から、分散登園より徐々に新しい日常がスタートしました。

季節も梅雨入りをし、湿気や蒸し暑さで体調の管理も難しい時期だと思いますが、早寝・早起き、手洗い・うがいを心がけウイルスに負けない体調管理をして頂けれと思います。また、行動制限の解除により、人にうつさない・うつされないという一人一人の行動がとても重要になる時期でもあると思います。幼稚園においても、職員全員で感染防止対策等のミーティング等を繰り返し行っています。

また、保護者の皆様におかれましては、緊急事態宣言中の臨時休園中には、幼稚園からのメール連絡の事項につきまして、時間の限られている中、状況に合わせ多大なるご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。このような状況下でこそ、幼稚園とご家庭とが同じ方向を向くことの大切さや、若草幼稚園が大切にしている「ルールやマナー」が必要になってくることを改めて再確認しました。

先日、職員で、植物の栽培コーナーに飾る絵を書きました。それぞれ個性のある絵ができたと思います。そこには、共通して「よりよい園にしていきたいという」メッセージが込められているなど私自身が感じました。

今後も予測のつかない状況や、初めての試みなど、至らぬ点等があるかもしれませんが、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

佐藤

久しぶりの幼稚園での生活が始まり、1カ月が経ちました。まだまだ今まで通りの生活はできない事が多く、不安な毎日ですが子ども達の笑顔や笑い声が聞こえる嬉しさを感じています。朝の挨拶の仕方も少しずつ通常に戻しつつあります。まだ声を出す挨拶は控えておりますが、このままコロナウイルスの感染が拡大しない事を祈るばかりです。先日、植木にさすペットボトル（水）の色を預かり保育の子ども達に塗ってもらいました。可愛く色がついており私も気に入っていたのですが、それをみた保護者の方が子どもに「超かわいいね」と言って下さる場面に遭遇しました。私はその言葉が嬉しく感じたのと同時に子どもにそのような声掛けをしている保護者の方が素敵だと思いました。ただ感じた事を言うだけでかたしれませが、人を褒めたり認めたりする声掛けを沢山聞いて育った子と、人をけなしたり悪口ばかり聞いて育った子では、性格が大いに変わるのではないかと思います。「なんか変だよね」「よくわかんないよね」等の、些細な一言でも、相手にとったら傷つく言葉かもしれません。そうではなく子どもにとっても相手にとってもプラスになる声掛けを心掛けたいですね。保護者の方や周りの大人が優しい気持ちで接していると子どももそう育つので、改めて行動や言動に気を付けようと思いました。

まだ梅雨の季節は続きますが、暑い日が続き夏が近づいてきたように思います、暑い中でも、安全に気をつけながら、元気いっぱい外遊びを子どもたちは楽しんでおります。

さて、コロナウイルス感染症の為、2か月遅れとなった幼稚園生活。分散登園ではありましたが、登園初日からみんなに会えた為か笑顔で登園してくる子がとても多かったように思います。幼稚園生活が始まったと同時に、行事の練習始まりました。盆踊りに、トワイライト保育そして運動会。子どもたちは積極的に練習に取り組んでいます。しかし、座り方がだらしなかったり、話を聞く際に違う事をしたりと、メリハリがついていないことも目立ちます。就学に向けてはもちろん、下学年の良いお手本となるようなやり組であってほしいと子ども達には話をしています。行事練習の時に限らず、お弁当や製作の際にも座り方がとても目立ちます。ご家庭でも、子ども達が意識して直せるように声掛けをしていただければと思います。疲れが出てくる時だと思しますので、幼稚園でも子どもたちの体調を一番に7月も楽しく過ごしていきたいと思ひます。

梅雨はまだ続いています、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれます。園庭や保育室ではコロナウイルス感染予防対策をしつつ子ども達が盆踊りの練習や、運動会の練習する楽しそうな声も聞こえてきます。

コロナウイルスがまだまだ大変な時期とはなりますが、明日より満3歳児クラスすみれ組が始まる予定です。早く幼稚園生活に慣れるように楽しい保育を心掛けていきたいと思ひます。

コロナウイルスの影響でいつも通りの保育が難しかったりしますが、子ども達に色々な経験が出来るようにしていきたいです。歌を歌ったり身体を動かしたりたくさんのお思い出を作っていきたいと思ひます。

だんだんと暑くなってきて熱中症も多くでる時期だと思ひます。水分を多めに取り、熱中症対策もして、みんなが元気よく幼稚園で生活できるようにしましょう。

引き続き、ご家庭でも手洗い・うがいなどをよろしくお願ひします。

暑くなってきたかと思うと、肌寒く感じる日もあり、寒暖差が激しく、体調を崩しやすい時期になってきました。子ども達と「今日は雨だね」「今日はなんだか寒いね」などよく話しています。

ようやく今月から幼稚園が再開しました。1. 2週目は分散登園ということで、人数も保育時間も短い日々でしたが、支度や製作など分散登園だからこそ一人一人丁寧に接することができたのではないかと感じています。最初は保護者の方と離れるのが寂しくて泣いてしまったり、なかなか集中力が続かなかったりといった様子が見られたので、短い時間でいかに充実した保育ができるか試行錯誤を繰り返す日々でした。途中から初めての着替えが始まり、畳み方やシャツの入れ方、ハンカチとティッシュの入れ替えなど細かいところまで全員で一緒に行いました。まだ個人差はありますが、一斉に行うことで、友達を待つ我慢や周りを見る力にも繋がります。また、自分の事は自分で行えるようになるべく手を加えないで声掛けをしています。涙ぐみながらも一生懸命に行おうとする姿を見ると、少し心苦しくなりますが、自立・成長のためにも子どもたち自身でできるように工夫しているところです。

7月は例年よりも長く幼稚園に通うこととなりますが、気候・気温と子ども達の様子を見ながら、無理なく楽しい保育を行っていきたいと思います。

永 田

夏のような暑さと共に、梅雨にも入り雨の降る日が多くなり体調管理が難しい時期となりました。6月から幼稚園が始まり2週目まで分散登園という形で行われました。始めは少ない人数や、普段と違う生活様式、環境に戸惑う子も居ました。ですが、子ども達も飲み込みが早く、説明しなくても支度の手順を覚え自ら行動する姿が見られました。3週目は一斉登園となり、クラスの中でも徐々に会う子が居て子ども達の嬉しそうな表情を沢山見ることが出来ました。

クラスの中では、子ども達それぞれ廃材遊び・粘土・お絵描き・絵本を読むなど様々な遊びを楽しんで居ます。作ったり、描いたりすると子ども達は「見て！」と嬉しそうに見せてくれます。私自身も驚く物があったりと、子ども達の想像力には学ぶ事が沢山あります。外遊びでは、盆踊りの練習をしたり、だるまさんがころんだを全員でやるなど子ども達と今日は何をしようかと話し合いながら一緒に楽しんで居ます。

自粛も明けましたが、まだまだ予断が許せない状況が続いています。改めて気を引き締めて、しっかり感染症対策を行うとともに、暑い中での保育が続く為、子どもの体調にも気を付けながら、保育をしていきたいと思っています。

5月に送った製作はどうでしたか？家にずっと過ごしている日々が続いていましたが、「いぬ」や「糸電話」や「ブレスレット」など、子どもと親と一緒に作ってみるのも楽しかったのではないのでしょうか？

今年ひよこ組は、「登園保育」と「オンライン保育」との交互で行っております。私も全く初めてのことなので、とまどっておりますが、短い保育時間子どもと保護者が、「今日のひよこ組はどんなことをするのか？」と毎週、楽しみにしてくれるような保育をしていきたいと思えます。保護者のみなさまご協力のほど、よろしくお願い致します。

幼い時期は、今しかありません。今しかできないことを、親子でやっていきましょう。

幼稚園にくるのは、子ども1名につき保護者1名ですが、家に帰って子どもと一緒に「今日なにをしたかな？」と話してみてください。

楽しければ、子どもの顔で分かります。

着脱や製作も親がすぐ手を出すのではなく、まずは子どもがどうやってこなしていくのか？見守ってあげましょう。

お家でも、時間をかけて積極的にはさみ・クレヨン・のり・おりがみなどやらせてあげてください。

いろいろな体操もやっていきます。これからも元気にやっていきましょう！

7月の歌

(年長)

・世界中の子どもたちが ・ヤッホッホ夏休み など

(年中)

・かもめの水兵さん ・とんでったバナナ など

(年少)

・たなばたさま ・きらきらぼし など

(満3)

・たなばたさま ・きらきらぼし など

6月に読んだ絵本

(年長)

・どうなってるのこうなってるの ・どろだんご
・くもりのちはれせんたくかあちゃん など

(年中)

・せっけんマン ・たなばたものがたり
・ぼくたちなかよしゆうびんともだち など

(年少)

・どろんこおそうじ ・たなばた ・まほうのえのぐ など